

オンラインゲーム交流会

月に1回、小学生からスタッフの学生まで、年齢を問わずオンラインで一緒にゲームを楽しんでいます。最近「ガーティックフォン」という、限られた時間の中で絵を使った伝言ゲームのような遊びで遊んでいます。

「お城」を描くお題が出され、和風・洋風・カラフル・モノクロと、さまざまなお城が生まれたのが印象的でした。

同じ言葉でも、思い浮かべるものは人それぞれ違うのかもしれない——そんなことを感じさせられる場面でした。

子どもたちの豊かな想像力に触れられるこの時間が、私にとっても大切なひとときです。



不登校関係者情報交換会



不登校経験者として参加し、普段は関わる機会の少ない不登校当事者の保護者や学校関係者の方々と直接意見を交わすことで、インターネットでは得られない現場の声や新たな視点を知ることができ、当事者としての思いを伝えることもできました。

立場の違いを超えた対話が広がることで、教育を多角的に見つめ直し、より良い支援や環境づくりにつながると実感しています。

スタッフ活動の感想：大上さん

私は1対1の活動をして、ちょうど今月で1年になります。

私は1年間を通して、たくさんのことを学びました。私の予想以上に知識が豊富で自分には持っていない面白い発想があることなどです。

ですが、やはりオンラインでの活動で課題になるのは活動のお題です。当初はしりとりをするなどとしていましたが、日が経つにつれてマンネリ化し始めます。この時に改めて、一人一人に合った遊び方や会話の仕方が難しいなと実感しました。

